

# まちなか観光/まち歩きコース

## 「駒沢給水塔から水道みちをたどる」 by コマQ

スタート地点: 桜新町駅・駒沢給水所

最寄り駅は「桜新町駅」、駒沢給水所へは水道みち沿い北東方向に歩いて500mです。給水所内にそびえる双子の給水塔は大正13年(1924)に多摩川からの水道を渋谷町に送水する目的で建てられました。長い間弦巻のシンボルとして人々に親まれてきた給水塔は、2012年に選奨土木遺産に認定されました。なお駒沢給水所は現在は災害時の給水用として使用されています。

「水道みち」は、駒沢給水所から砧下浄水所までの約4.5kmをほぼ直線につなぐ道路です。名前の通りこの道路の下には砧下浄水所から駒沢給水所に水道水を送る送水パイプが敷かれています。街歩きコースは水道の流れとは逆に、「桜新町駅」近くの駒沢給水所をスタートし、用賀の町を通りぬけ、ゴールの砧下浄水所までの水道みちをたどります。



フラワーランド

「四季の草花の中で一休みしましょう」



真福寺

「用賀村を開拓した飯田氏が開基したお寺です」



大山道追分

「江戸時代、ここを通過して大山詣に行ったんだ」



桜新町駅

「桜新町といえばサザエさん。駅前のサザエさん一家の像は全部でいくつあるのかな？」



砧本村、岡本もみじが丘バス停へは、二子玉川駅から東急バスが運行されています。



ゴール地点: 砧下浄水所

多摩川の伏流水をくみ上げ、ポンプの力で駒沢給水塔まで浄水を送る施設です。この大正時代に建てられたユニークな建物は砧のシンボルとして親しまれています。

砧下浄水所から最寄りの「二子玉川駅」まで玉川沿いに歩いて1.8kmです。砧本村から二子玉川駅へは東急バスもあります。



野川水道橋

「野川を横切る水道管を通すために橋を作ったのでこの名前がついたんだ」



岡本八幡神社

「ここにある石灯籠はユーミン夫妻が寄贈したんだ」



岡本隧道

「水道管を通すために岡本八幡神社の下にトンネルを掘ったんだ」



旧小坂邸

「昭和のはじめ、国分寺崖線のこの辺りは別荘地だったのです」